

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日	校長名		所在地		
日本工学院八王子専門学校		昭和62年3月27日	千葉 茂		〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404番地1他 (電話) 042-637-3111		
設置者名		設立認可年月日	代表者名		所在地		
学校法人片柳学園		昭和25年3月1日	片柳 鴻		〒144-8650 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-6424-1111		
目的	Macによるデザイン制作・画像加工の基礎から、ポスター・フライヤー・雑誌等印刷のためのコンピュータによる印刷入稿データ(DTP)技術の修得、デッサン・色彩・平面構成からグラフィック・イラストレーション等デザインセンスの基礎から応用を修得し、実践的な能力を備えた広告・印刷業界で活躍する人材を育成する。						
分野	課程名		学科名		専門士	高度専門士	
文化・教養	芸術専門課程		グラフィックデザイン科		平成22年文部科学大臣告示第30号	-	
修業年限	昼夜	総授業時数	講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	3,390	885	0	2505	0	0
単位時間							
生徒総定員		生徒実員		専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		124人		3人	14人	17人	
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 成績評価の方法 授業日数の4分の3以上出席し試験を受験する。 S:90点以上 A:80～90点 B:70～79点 C:60～69点 D:59点以下は不合格		
長期休み	■学年始:4月1日～ ■夏季:8月3日～9月4日 ■冬季:12月23日～1月6日 ■学年末:3月21日～3月31日			卒業・進級条件	進級要件 ①各学年の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等の全額を納入していること 卒業要件 ①卒業年次の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等の全額を納入していること		
生徒指導	■クラス担任制: 有 ■長期欠席者への指導等の対応 当日中に担任から電話・Eメール等で連絡することを基本とし、状況に応じて、数日続いた時点で保護者に連絡するなどの指導をしている。			課外活動	■課外活動の種類 卒業作品展示会、ボランティア活動、体育祭、学園祭 ■サークル活動: 有		
就職等の状況	■主な就職先、業界等 株式会社光陽メディア シダックス株式会社 株式会社ジー・モード 図書印刷株式会社 株式会社Hampstead 株式会社パワーデザイン 株式会社ホリ ■就職率 ^{※1} : 82.8% ■卒業者に占める就職者の割合 ^{※2} : 80% ■その他 (平成26年度卒業者に関する平成27年5月1日時点の情報)			主な資格・検定等	色彩検定 ビジネス能力検定		

中途退学の現状	■中途退学者 3名 平成26年4月1日 在学者 127名 (平成26年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 124名 (平成27年3月31日 卒業者を含む)	■中退率 2.4%
	■中途退学の主な理由 経済的困窮、進路変更による	
	■中退防止のための取組 担任と科長による面談。懇談会・電話連絡等による保護者との情報共有。 担任による指導の他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においてはカウンセリングルーム等を設け個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。	
ホームページ	URL: http://www.neec.ac.jp/	

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとす。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

(「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。)

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

グラフィックデザイン分野に関し、適宜、企業等へのヒアリングを実施し、実務に関する知識、技術を調査して、カリキュラムに反映させる。カリキュラムについては年度ごとに総合的に検証する。授業科目のシラバスをもとに、科目担当教員と企業講師との間で意見交換を行い、内容や評価方法を定める。また、学習評価を踏まえ、授業内容・方法等について検証する。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年9月10日現在

名前	所属
浅野 健	印刷工業会副会長／株式会社金羊社代表取締役
古木 勝紀	株式会社バンパー取締役・アートディレクター
犬飼 健二	有限会社犬飼デザインサイト取締役社長・アートディレクター
山野 大星	日本工学院八王子専門学校 副校長
鶴田 勇一	日本工学院八王子専門学校 デザインカレッジ 総轄科長
山口 卓司	日本工学院八王子専門学校 デザインカレッジ 科長
荒井 哲子	日本工学院八王子専門学校 教育・学生支援部 課長

(開催日時)

第1回 平成27年3月12日 15:00～17:30

第2回 平成27年8月18日 15:00～17:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

実践的な課題を行うために、広告印刷業界に精通し、専門的かつ実践的な知識、技術を持った講師派遣等の協力が得られることが可能な企業を選定している。

科目名	科目概要	連携企業等
コンピュータグラフィックス1	Illustrator、Photoshopの知識と基礎技術を習得します。	Katavami+(カタバミワラス)
グラフィックデザイン実習1	書籍や雑誌の編集デザインに関する知識と技術を学び作品を制作します。	有限会社ブレイドデザイン

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

インターネットの普及により広告・印刷業界は、より付加価値を持った広告表現、印刷技術が求められている。こうした現状にあって、新たな表現メディアの研究、技術の理解等は教員においては必須のスキルとなっている。一方、社会に出た後に長期に渡って人材を育成するためには、技術だけでなく人間としての成長を求める企業は多い。よって学生にセンス、技術に加え、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を身につけてもらうための教員研修の実施・継続が不可欠と位置づける。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年9月10日現在

名前	所属
森 健介	順天堂大学 非常勤講師(元白梅学園高等学校副校長)
金子 英明	セントラルエンジニアリング株式会社グループマネージャー
細谷 幸男	八王子商工会議所事務局長
北尾 雄一郎	ジェムドロップ株式会社代表取締役
古木 勝紀	株式会社バンパー取締役
石川 仁嗣	医療法人社団 健心会 みなみ野ハートクリニック事務長
今泉 裕人	一般社団法人コンサートプロモーターズ協会事務局長
一瀬 康剛	株式会社アトム精密代表取締役
長畑 芳仁	NPO法人日本ストレッチング協会理事長

(学校関係者評価結果の公表方法)

[URL:http://www.nec.ac.jp/announcement/8964/](http://www.nec.ac.jp/announcement/8964/)

5. 情報提供

[URL:http://www.nec.ac.jp/announcement/8964/](http://www.nec.ac.jp/announcement/8964/)

授業科目等の概要

(芸術専門課程 グラフィックデザイン) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ビジネススキル	社会人に求められるマナーやコミュニケーション能力について理解します。	1・前	30	2	○			○		○		
○			キャリアデザイン1	さまざまな事例を通してデザイナーの仕事を理解します。	1・後	30	2	○			○		○		
○			コンピュータリテラシー1	ビジネスソフトの使い方を学びます。	1・前	15	1			○	○			○	
○			コンピュータリテラシー2	プレゼンテーションソフトの使い方を学びます。	1・後	15	1			○	○			○	
		○	スポーツ実習1	冬季期間中のスキーやスノーボードの集中授業をはじめ、さまざまなスポーツの実習を行います。	1・通	30	1			○		○	○		
○			デザイン概論	デザインの領域とその変遷について学びます。	1・前	30	2	○			○			○	
○			美術概論	美術史における歴史的な表現について学びます。	1・後	30	2	○			○			○	
○			デザイン各論1	人間工学／コミュニケーション論を学びます。	1・前	30	2	○			○			○	
		○	デザイン各論2	インテリアエレメント／プロダクトデザイン理論を学びます。	1・前	30	2	○			○			○	
		○	デザイン各論3	印刷概論／デジタルデザイン理論を学びます。	1・前	30	2	○			○			○	
		○	デザイン各論4	インテリア技術／プロダクトデザイン理論を学びます。	1・後	30	2	○			○			○	

授業科目等の概要

(芸術専門課程 グラフィックデザイン) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・ 学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
		○	デザイン各論 5	書籍の編集デザイン／Webデザイン概論を学 びます。	1・ 後	30	2	○			○			○	
		○	資格対策講座 1	CAD利用技術者、Webデザイナー検定などの 合格をめざす対策講座です。	1・ 通	15	1	○			○			○	
		○	色彩検定講座 1	色彩検定の合格を目指す講座です。	1・ 通	15	1	○			○			○	
○			コンテンツデ ザイン実習1	静止画を用いたコンテンツ制作スキルを身 につけます。	1・ 後	45	1			○	○			○	
○			コンピュータ グラフィック ス1	Illustrator、Photoshopの知識と基礎技術 を習得します。	1・ 前	45	1			○	○			○	○
○			コンピュータ グラフィック ス2	Illustrator、Photoshopを使用し、さまざ まなツールを制作します。	1・ 後	45	1			○	○			○	
○			基礎デザイン 1A	鉛筆による静物デッサンを通じて観察力、 基礎描写力を身に付けます。	1・ 前	90	3			○	○			○	
○			基礎デザイン 2A	平面構成、色彩計画、タイポグラフィーな どグラフィックデザインの基礎を学びま す。	1・ 後	90	3			○	○			○	
○			基礎デザイン 1B	紙、粘土などを使った実習により、立体・ 空間構成力を身に付けます。	1・ 前	90	3			○	○			○	
○			基礎デザイン 2B	立体物のデザインとその表現方法を学びま す。	1・ 後	90	3			○	○			○	
○			デザイン総合 演習1	デザインの総合的な力を身につけます。	1・ 前	45	1			○	○			○	
○			デザイン総合 演習2		1・ 前	30	1			○	○			○	

授業科目等の概要

(芸術専門課程 グラフィックデザイン) 平成27年度																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・ 学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携	
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任		
○			デザイン総合 演習3	デザインの総合的な力を身につけます。	1・ 後	45	1			○	○			○		
○			デザイン総合 演習4		1・ 後	30	1			○	○				○	
		○	海外デザイン 研修1	海外デザイン研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げます。	1・ 通	30	1	○				○			○	
○			キャリアデザ イン2	特別講義などでデザインの仕事を理解すると共に、SPIなど筆記試験対策も実施します。	2・ 前	30	2	○				○		○		
○			キャリアデザ イン3	就職希望企業の研究、ポートフォリオ準備、履歴書・面接対策などを行います。	2・ 後	30	2	○				○		○		
		○	スポーツ実習 2	冬季期間中のスキーやスノーボードの集中授業をはじめ、さまざまなスポーツの実習を行います。	2・ 通	30	1			○		○			○	
○			コンセプト ワーク	問題点を抽出し、企画を立案するプロセスについて学びます。	2・ 前	30	2	○				○			○	
○			メディアリテ ラシー	メディアの読み取り方を学び、その役割を考えます。	2・ 前	30	2	○				○			○	
○			作品研究	さまざまな作品を鑑賞し、表現の多様性について学びます。	2・ 後	30	2	○				○			○	
○			デザイン関連 法規	著作権など、デザインに関連した法律知識を身につけます。	2・ 後	15	1	○				○			○	
○			コミュニケー ションデザ イン	地域社会を題材にデザインプランを検討、提案します。	2・ 前	30	2	○				○			○	
○			アートディレ クション	さまざまな事例を通して、ディレクションの役割やコンセプトについて学びます。	2・ 後	30	2	○				○			○	

授業科目等の概要

(芸術専門課程 グラフィックデザイン) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	資格対策講座2	CAD利用技術者試験、Webデザイナー検定などの合格を目指す対策講座です。	2・通	15	1	○			○			○	
		○	色彩検定講座2	色彩検定の合格を目指す対策講座です。	2・通	15	1	○			○			○	
		○	デザイン特論1	デザインカレッジの他学科の講座から選択して受講します。	2・前	30	2	○			○			○	
		○	デザイン特論2		2・後	30	2	○			○			○	
○			デザイン総合演習5	実習課題のまとめを行います。	2・前	30	1			○	○			○	
○			デザイン総合演習6		2・後	30	1			○	○			○	
○			グラフィックデザイン実習1	書籍や雑誌の編集デザインに関する知識と技術を学び作品を制作します。	2・前	45	1			○	○			○	○
		○	グラフィックデザイン実習2	実制作を通してグラフィックデザイナーとしての技術力、表現力を磨きます。	2・後	90	3			○	○			○	
○			イラストレーション実習1	イラストレーション、絵本に関する知識と技術を学び作品を制作します。	2・前	45	1			○	○			○	
		○	イラストレーション実習2	実制作を通してイラストレーターとしての技術力、表現力を磨きます。	2・後	90	3			○	○			○	
○			Webデザイン実習1	CSSなどを用いたWebサイトの構築技術を学びます。	2・前	45	1			○	○			○	
		○	Webデザイン実習2	HTML5などを用いて、動的なWebサイトの構築技術を学びます。	2・後	90	3			○	○			○	

授業科目等の概要

(芸術専門課程 グラフィックデザイン) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			グラフィックデザイン総合実習1	広告表現に関する知識と技術を学び作品を制作します。	2・前	135	4			○	○			○	
○			グラフィックデザイン総合実習2	各自のテーマに基づき作品を制作します。	2・後	90	3			○	○			○	
○			デザイン実践演習1	デザインカレッジ合同プロジェクト、企業課題、委託研究などに取り組みます。	2・後	90	3			○	○			○	
		○	海外デザイン研修2	海外デザイン研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げます。	2・通	30	1	○				○	○		
		○	インターンシップ1	デザイン業界における短期研修です。	2・前	60	2			○		○		○	
		○	インターンシップ2		2・後	60	2			○		○		○	
○			キャリアデザイン4	就職希望企業の研究、ポートフォリオ準備、履歴書・面接対策を行います。	3・前	30	2	○			○		○		
○			キャリアデザイン5	個別の就職活動指導を行います。	3・後	30	2	○			○		○		
		○	スポーツ実習3	冬季期間中のスキーやスノーボードの集中授業をはじめ、さまざまなスポーツの実習を行います。	3・通	30	1			○		○		○	
		○	資格対策講座3	CAD利用技術者、Webデザイナー検定などの合格をめざす対策講座です。	3・通	15	1	○			○			○	
		○	色彩検定講座3	色彩検定の合格を目指す対策講座です。	3・通	15	1	○			○			○	
		○	デザイン特論3	デザインカレッジの他学科の講座から選択して受講します。	3・前	30	2	○			○			○	

授業科目等の概要

(芸術専門課程 グラフィックデザイン) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	デザイン特論4	デザインカレッジの他学科の講座から選択して受講します。	3・後	30	2	○			○			○	
○			デザインリサーチ	卒業制作作品のための情報収集をし、企画をまとめます。	3・前	30	2	○			○			○	
○			デザイン実践演習2	デザインカレッジ合同プロジェクト、企業課題、委託研究などに取り組みます。	3・後	180	6			○	○			○	
○			グラフィックデザイン総合実習3	各自のテーマに基づき作品およびポートフォリオを制作します。	3・前	180	6			○	○			○	
		○	海外デザイン研修3	海外デザイン研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げます。	3・通	30	1	○				○		○	
		○	インターンシップ3	デザイン業界における短期研修を実施します。	3・前	60	2			○		○		○	
		○	インターンシップ4		3・後	60	2			○		○		○	
○			卒業制作	各自のテーマに基づき3年間のまとめとしての作品を制作します。	3・後	360	12			○	○			○	
合計					67 科目		3390 単位時間 (136 単位)								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業時に必修科目2445時間(94単位)取得および選択科目を90時間(3単位)以上取得し、合計2535時間(97単位)以上取得すること	1 学年の学期区分	2 期
	1 学期の授業期間	15 週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。